

山鹿市民医療センター開放型病院広報紙

1月号

Yamaga Medical Center



発行所 山鹿市民医療センター 〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地 TEL 0968-44-2185(代) FAX 0968-44-2420

新年のご挨拶



病院事業管理者 別府 透

明けましておめでとうございます。近隣の先生方や医療関係の皆さまには変わらぬご支援をいただき、心から感謝を申し上げます。

昨年の「選定療養費の誤徴収」に関して、当該患者さんや医療機関の皆さまに、ご迷惑をおかけしました。心からお詫びを申し上げます。平成23年当時は感染症病床を一般病床としても使用しており、一般病床200床以上と判断して、選定療養費を徴収しておりました。患者さんに全額返還するとともに、今後も新患の方には、かかりつけ医の先生の紹介状を持参していただくように指導してまいります。

昨年は前半に2回の新型コロナ感染症による診療制限を行いました。現在では一般診療との棲み分けが可能となりつつあります。

昨年4月に働き方改革が施行されました。当センターでは社会福祉士や放射線・検査技師、医師事務作業補助員などを増員して、医師・看護師業務のタスクシフトを進めており、大過なく経過しています。昨年4月には小児科の小澄将士先生と循環器内科の中山智子先生をお迎えしました。来年度4月には眼科が常勤医となり、

新規診療科が誕生予定です。看護師の採用試験を2回行い、10名強の増員を見込んでいます。

昨年5月25日に山鹿市民医療センター市制20周年を記念して、第6回 市民公開講座、地域の未来に向けての「健幸都市」と「病院」づくりを開催しました。当センターの開設者である早田市長と鹿本医師会会長の幸村先生のご挨拶の後に、石河隆敏院長から「まちづくりに向けた当院のあり方」を、宮崎産業経営大学の川島秀樹教授から「公立病院が果たす経済波及効果と医療政策」を、熊本大学の小川久雄学長から「熊本大学の改革に向けて」を、講演いただきました。山鹿市や当センターの進むべき方向性を示すことが出来たと考えています。さらに10月5日には、第7回 市民公開講座 「山鹿でできる胆道がん・膵がんの診断と治療」を開催し、参加者が200名を超えました。患者数が増加している領域であり、本領域のエキスパートである増田稔郎医師を外科に昨年招聘しており、さらなる充実を目指しています。

本年3月15日(土)に山鹿市民交流センターにおいて、日本医療マネジメント学会 第27回熊本支部学術集会を開催します。クリティカルパス・医療安全・医療連携等の様々な病院基盤となる分野に関わる多部門、多職種で構成されるユニークな学会です。学術集会のテーマは、「地域の未来に向けての病院づくり、Yes, we can !」としました。圏域内の皆さまには積極的な参加をお願いします。圏域外からも是非山鹿に来ていただき、美湯、美食、美酒を堪能していただければと考えています。

基本理念

いのち

地域住民の生命と健康への貢献

基本方針

山鹿市民医療センターは

- ① 患者さま中心の信頼される医療を行います
- ② 診療機能の充実に努め、質の高い医療を提供します
- ③ 地域の保健、医療、福祉の連携を推進します
- ④ 研修、研鑽に努め医療レベルの向上を図ります
- ⑤ 健全経営に努めます

CONTENTS

新年のご挨拶…………… P 1
 新年のご挨拶…………… P 2・3
 日本医療マネジメント学会 熊本支部会開催について… P 3
 第81回公開講演会のご案内 …………… P 3
 外来担当医表(1月) …………… P 4

新年のご挨拶



院長 石河 隆敏

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になり心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスに関わる情勢はこの1年で大きく変わり、ようやく次のステップが到来する年となる気がしております。もちろん医療においては予断を許さず、この間に得た知見を活用し守り続ける必要があります。その上で次代に向けた目標を掲げ、ポジティブに取り組む年明けとしたいと考えています。

令和7年1月は新山鹿市が誕生して20年を迎えるにあたり、今年度初めに早田山鹿市長が「市民の方が健康で幸せに暮らす」という願いを込めて「健幸都市」宣言を行いました。その基盤として地域中核病院である当センターの役割は当然大きいものがあります。昨年は第6回市民公開講座で地域の未来に向けた病院像を市民の皆さまと共有する、といった新しい試みが行われました。また、今年3月に当センターが主催する学会では「未来に向けた病院づくり」に関するテーマを扱っており、より具体的に将来に向けた地域医療を考えていきます。この学会では熊本県内の病院から医師、看護師、薬剤師等に限らず、病院に関わる全ての職種の方に参集していただき、それぞれの立場から病院の未来に向けた取り組みを発表していただく予定です。

昨年、当センターは様々な課題や懸案に相对しながらも、全職員の団結により業務を継続し乗り越えることができました。スタッフが現場の課題を抽出し、解決にむけたワーキンググループを立ち上げるという病院初の取り組みも実現しました。各々の部署に留まらず、病院全体の発展に向けた発想と協調、そしてそれを現実に達成する“力”が院内にあることを示したものと考えています。

「地域住民の生命と健康への貢献」に資する医療の提供とその向上には地域中核病院の現有資源を結集し、新しい発想をもって前進することが必要です。

今年も何卒よろしくお願い申し上げます。



副院長・整形外科 工藤 智志

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は多くのご紹介をいただき誠にありがとうございました。また、逆紹介の受け入れ、当センター入院時の各種問い合わせについてご配慮いただき感謝しております。

2025年は社会問題として取り上げられてきた急速な高齢化に伴い、医療や介護体制が大きな課題に直面することが考えられます。訪問看護、回復期、介護保険施設、中小病院など、地域全体が一丸となった医療提供が重要視され在宅医療のあり方にスポットが当たる場面が多いように感じています。

当センターにおきましては、地域包括ケア病棟でのレスパイトの受け入れや後方支援病床利用を通し、在宅医療へのご協力ができれば幸いです。



副院長・循環器内科 大庭 圭介

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は格別のご厚情を賜り、御礼申し上げます。このたび新春を迎えられましたのは、ひとえに皆様の御支援と御協力によるものと、深く感謝しております。

本年も地域医療に貢献できるよう、専心努力して参ります。引き続きのお引き立てを賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



診療部長・救命救急部長 吉岡 明子

旧年中の御礼を申し上げるとともに、初春のお慶びを申し上げます。

冬季となり、コロナウイルス感染症の患者さまも増えてきましたが、昨年以上にインフルエンザA型が猛威を振るう中での新年となりました。患者さまと最も近い場所で診療にあたっておられる諸先生方にはお身体をご自愛いただきたく思います。当センターにおいては、一般患者さまの紹介診療のみならず、在宅医療対象患者さまの後方支援病院としてもサポートに尽力しておりますので、本年も病病連携、病診連携にご協力のほどお願い申し上げます。



事務部長 木村 隆男

新年あけましておめでとうございます。

ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年も地域の先生方におかれましては、当センターを地域医療支援病院また開放型病院としてお引き立て賜りましたこと、更に、各事業に対し格別のご支援とご協力を賜りましたこと、心よりお礼を申し上げます。

本年も私どもは、事務部門として働きやすい職場環境の構築に努めながら、診療部門のバックアップを行い地域の皆様から信頼される病院づくりを目指してまいります。

巳年の本年が皆様にとりまして、たくさんの福をよび込む良い年となりますようお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

新年のご挨拶



看護部長 松本 和美

新年明けましておめでとうございます。

皆様方には日頃から当センターの活動にご理解、ご指導を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は看護部長1年目であったことから、特に看護部理念を意識しながら、看護実践力・倫理的行動力の向上、専門性の高い看護師の育成、問題・課題解決力の向上を目標に掲げ、推進しました。

2025年の干支は巳年（みどし）で、再生や変革、知恵を象徴しており、計画性や準備が整った年になると言われています。昨年からの行動が成果として現れ、看護部の変革や飛躍の年になるようさらに尽力し、これまで以上にチーム一丸となって、地域社会に貢献できる病院を目指して邁進していく所存です。

新しい年が皆様にとって健康で盛り多い一年となりますよう、お祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

日本医療マネジメント学会 熊本支部会開催について

日本医療マネジメント学会 第27回熊本支部学術集会を3月15日（土）に開催します。学会長は別府透 病院事業管理者、開催地は山鹿市、山鹿市民交流センターでの現地開催となります。

本学会は医療の質向上を目的にクリティカルパス・医療安全等の病院を支える取り組みを検討する学会です。昨年の全国学術総会も大変盛況で、職域にとらわれず様々な職種の方が発表し、熱心に意見交換をする姿が随所で見受けられました。

当センター主催の熊本支部会でも病院と地域社会がこれから向き合う課題を多職種の方と話しあいたいと考えております。そこで、本学会のテーマを「地域の未来に向けての病院づくり、Yes, we can!」としました。コロナのパンデミックから立ち直りつつある今こそ、将来を考える学会にしたいと思えます。また、化学及血清療法研究所 馬場 秀夫 理事長の特別講演や、栄養と摂食に関するランチョンセミナー、病院の未来を造るパネルディスカッション等の特色ある演題を準備中です。

県内の医療機関の方々が集まり、山鹿を楽しんで

いただく機会となれば当地にとっても意義深いものとなります。皆様のご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。

院長 石河 隆敏



主催 山鹿市民医療センター 経営管理課
TEL:0968-44-2185 FAX:0968-44-2420
協賛 株式会社コンベンションサポート九州内
TEL:096-3735188 FAX:096-373-9191 E-mail: jps27@kumamoto-hjps.co.jp

【開催】山鹿市
【会場】熊本県庁舎
【大会HP】
<https://jhm27kumamoto.com>

第81回公開講演会のご案内

（日本医師会生涯教育講座 1 単位）

取得カリキュラムコード 番号・コード名
73. 慢性疾患・複合疾患の管理

下記により第81回講演会を開催いたします。
多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

鹿本医師会会長 幸村 克典
山鹿市病院事業管理者 別府 透

記

日時：令和7年1月10日（金）19：00～

形式：ハイブリッド方式(オンライン参加or会場参加)

会場：オンライン参加 / Zoom ミーティング
会場参加 / 山鹿市民医療センター1階医療研修センター

演題：「循環器診療10年間の歩みと心不全治療」

司会：山鹿市民医療センター 院長 石河 隆敏 先生

演者：山鹿市民医療センター
循環器内科 中山 智子 先生

参加費：無料

【参加要領】下記参加URL、又は参加QRコードからご参加ください。

(参加URL) : <https://zoom.us/j/93384515481>

(参加QRコード) ⇒

ミーティング ID : 933 8451 5481

パスコード : 329535

※ミーティングに参加される際の【名前】欄には、必ず「氏名」と「医療機関名」をご入力ください。

※快適にご視聴いただくため、イヤホンやヘッドセットのご使用をお勧めいたします。



お問合わせ先 📍 山鹿市民医療センター

地域医療連携室 水田、西田

TEL:0968-44-2185 FAX:0968-44-0071

※共催：鹿本医師会

山鹿市民医療センター医療研修センター運営委員会

外来担当医表

1月

診療科名	月	火	水	木	金
呼吸器内科	※後藤 由比古	※赤池 公孝	※後藤 英介	—	※後藤 英介
腫瘍内科	—	—	—	—	※宮本 英明
消化器内科	中垣 貴志	竹野 洋司	本原 利彦	竹野 洋司 中垣 貴志	本原 利彦
内分泌・代謝内科	川崎 修二	—	川崎 修二	—	川崎 修二
循環器内科	大庭 圭介 清水 博	大庭 圭介 清水 博	清水 博 中山 智子	中山 智子 清水 博	大庭 圭介 清水 博
整形外科 (紹介外来制)	横田 秀峰 中原 達秀 井手 淳之介	工藤 智志 中原 達秀 井手 淳之介	手術 (担当医)	工藤 智志 横田 秀峰	手術 (担当医)
外科	別府 透 石河 隆敏 織田 枝里	手術 (担当医)	別府 透 石河隆敏 / 増田稔郎 辛島龍一 / 織田枝里	手術 (担当医)	別府 透 石河 隆敏 増田 稔郎
乳腺外科	—	※富口 麻衣	—	—	—
泌尿器科	—	※原田 成美	—	※神波 大己 教授	—
小児科	小澄 将士	小澄 将士(午前) ※石井 真美(午後)	小澄 将士 (午後：予防接種)	小澄 将士(午前) ※石井 真美(午後)	小澄 将士
*小児科の午後は、16:00受付終了となります					
耳鼻咽喉科	—	非常勤医師	—	非常勤医師	—
眼科(予約制)	—	非常勤医師	非常勤医師	—	—
産婦人科	非常勤医師(午後) (受付14:00~16:00)	※片渕美和子(午後) (受付13:00~16:30) 婦人科・思春期・更年期	—	非常勤医師(午前) ★非常勤医師(午後) (受付14:00~16:00)	非常勤医師 (午前)
緩和ケア内科(予約制)	織田 枝里	堀 和樹	織田 枝里	堀 和樹	—
総合診療科	吉岡 明子	—	吉岡 明子	—	吉岡 明子
救急外来	外科医(午前) 吉岡 明子(午後)	吉岡 明子	大庭 圭介(午前) 清水 博(午後)	奇数週：担当医 偶数週：吉岡明子	外科医(午前) 消化器内科医(午後)
健診	高木 茂	高木 茂	高木 茂	高木 茂	高木 茂

◎診療受付時間は、8:30(予約再診の方は8:00)~11:00
◎当日の受診に関する相談を除く電話は、14時から17時が受付となります。
※ 非常勤医師です。 ★ 第2、第4のみ診療となります。

特殊・専門外来【予約制】

1月

名称	担当医等	実施日	診察場所
外来化学療法	担当医	毎週 火曜・水曜	各診療科
	※宮本 英明	毎週 金曜 (がん薬物療法専門医)	
禁煙外来	坂田 和子	毎週 月曜 (午後)	Aブロック
睡眠時無呼吸外来	坂田 和子	毎週 火曜・木曜 (午後)	
小児科予防接種	小澄 将士	毎週 水曜 (受付時間13:30~16:00)	
ストーマ外来	担当医	毎月 第3水曜 (午後)	Bブロック
PEG外来	担当医	毎月 第2水曜 (午後)	
セカンドオピニオン外来	各専門医が担当します。詳細はホームページをご覧ください。 予約については地域医療連携室にお尋ねください。		

◎特殊・専門外来については、各診療科にお尋ねください。
◎急患の場合は、この限りではありません。
ご注意：学会等の都合で変更になる場合があります。
◆最新の担当表は、ホームページをご覧ください。

 **山鹿市民医療センター**
〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地
TEL(代表)0968-44-2185 FAX 0968-44-2420
<http://yamaga-medical-center.jp>